



奉仕しよう
みんなの人生を豊かにするために

Serve to Change Lives

WEEKLY BULLETIN

四つのテスト

- I. 真実かどうか
- II. みんなに公平か
- III. 好意と友情を深めるか
- IV. みんなのためになるかどうか

□会 長／川島 啓晃

□副会長／依田 邦彦・溝口 明範・南條 恭有紀

□幹 事／三浦 新介 □副幹事／川田 英史

例会日：毎週月曜日 18:00～19:00

例会場：静岡グランドホテル中島屋

事務所：静岡市葵区追手町2-12 5F/ TEL 054-254-5611

2021-2022年度RI会長 シェカール・メータ 「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」

令和3年10月18日(月)

No.1410
第1510回 例会

ホームページ
アクセス数

2021.10.19
48800

ゲ
ス
ト

NPO法人静岡市

子ども食堂ネットワーク

理事長

卓話者 飯沼 直樹 様

静岡西RC

研修リーダー

加藤 博一 様

静岡西RC

幹事

宮原 伊之人 様

入会予定者

米澤 耕平 様

♪ 本日のロータリーソング「我等の生業」 ●ソングリーダー：赤堀 英立 会員

川島 啓晃 会長の時間



皆さんこんばんは。昨日は、寺尾先輩のお通夜にご参列くださいました皆様有難うございました。寺尾先輩は、昭和62年8月31日入会し、35年にわたり当クラブにご尽力して頂き、22期に会長就任、私は幹事を務めさせていただきました。私にとりましては、恩人であり親父のような存在でした。ロータリーのことは寺尾先輩が当クラブで一番詳しく、今年度私が会長になることをとても喜んで頂き、色々とアドバイスいただきました。10月5日の火曜日に電話でお話させていただきました。「寺尾さん元気になってよ」と私が話しますと、「もう駄目だよ」と言われ返す言葉がなく、「また電話しますね」と電話を切りました。これが最後になってしましました。奥様にお願いして、形見として寺尾先輩のロータリーバッヂをいただき、今日そのバッヂしてまいりました。ロータリーが大好きだった寺尾先輩、これからは例会に私と一緒に出席し、静岡中央ロータリークラブを見守ってください。ご冥福をお祈り申し上げます。

さて今日は、外部卓話で「子ども食堂について」静岡市子ども食堂ネットワーク飯沼直樹理事長にお話をいただきます。宜しく願い致します。是非メンバーの皆さん、未来ある子どもがおかれている現状をしっかりと聞いて頂きたいと思います。

今日は、西ロータリークラブからも2名、来月11月28日(日)に行われる「わいわいワールドフェア」のご説明で、加藤さん、宮原さんにお越しいただきました。今年度2620地区小林ガバナールの方針で、ロータリー奉仕デーを各クラブが実施するのにあたり、西ロータリークラブ様からお誘いのもと、初めて西ロータリークラブと行う取り組みでございます。当日は事業のお手伝い、そして両クラブの親睦を深めたいと思っております。11月28日は例会でございます。是非とも皆さんの出席を宜しく願い致します。

■ 幹事報告 三浦 新介 幹事

- ・10/25 委員会開催日
- ・11/1 理事会、会員増強・財団米山常任委員会担当例会
- ・11/8 休例会
- ・11/15 クラブ管理運営広報常任委員会担当例会
- ・11/22 委員会開催日
- ・11/28 ロータリー奉仕デー(青葉公園にて協同事業)
- ・11/29 休例会
- ・中和RCより「ネクタイ」のプレゼントがあります

○静岡西ロータリークラブ様より
わいわいワールドフェアについてのご説明
11月28日(日)
(青葉公園にて)



■ スマイル報告 岡崎 秀威 会員

■会員からのスマイル 総額/15,000円

- 川島会員 静岡市子ども食堂ネットワーク理事長の飯沼様をお招きして。卓話宜しく願い致します。また、静岡西RCから加藤様、宮原様をお招きして。
- 溝口会員、依田会員、川田会員、長嶋会員、花森会員、岡崎会員 寺尾会員を偲んで。
- 三浦会員 静岡西RC、加藤様、宮原様をお迎えして。
- 大杉会員 スマイルマンデーします。
- 安藤会員 結婚記念日のお花、ありがとうございました。
- 松下会員 寺尾会員のご冥福をお祈りします。
- 新会員予定者の米澤様をお迎えして。

静岡中央ロータリークラブ週報

クラブ会報委員会

奉仕プロジェクト常任委員会担当
NPO法人静岡市子ども食堂ネットワーク
理事長
飯沼 直樹 様

～ 子ども食堂について ～



2016年から竜南小学校区で「子ども食堂」を開催したところから、この団体の活動が始まりました。当初は4ヶ月に1度程度の新しい子ども食堂の開催を行ってききましたが、気づけば5年経っておりました。その間に色々な方々のご協力をいただきながら、各小学校区に子ども食堂を増やしていきました。

我々の目的は、「最終的には静岡の全小学校区に子ども食堂を作ろう」ということです。で、まだまだ道半ばですが、ここまでなんとかやってきました。ただ、コロナの影響で16会場のうち、3会場しか開催できていない状況にあります。またもう一度「再起動」という形で頑張っていきたいと思っています。

ダイドーさんとコラボという形で、静岡市内に設定されている自動販売機の売上から、子ども食堂の方に募金という形で支援いただいております。企業様との連携ということは、当団体にとって非常に助かることですので、今後も業種を問わず、繋がっていけるように模索してまいりたいと思います。

子ども食堂の定義としては、「子どもたちが歩いて行ける距離にあること」「提供される食事は無料、または低額である」「子どもたちのふれあいの場であること(ボランティアにとっても)」となります。子どもたちに来てもらって、食事をたくさん食べてもらい、悩みや相談を聞いたりしています。

子どもファーストではありますが、子育てに悩みを持っている保護者様の相談や手助けを行ったり、地域住民の方々の交流の場として、コミュニティとしても活用する、子どもたちを中心として、老若男女集まっていただくことで、子ども食堂が成り立っています。子どもたちの食事提供はもちろんメインですが、家で勉強をしない、仕方がわからないといった子たちに「宿題塾」として、宿題を支援しています。合わせて、ボランティアさんによる「ワークショップ」「体験学習」も行っております。

昔は「子供会」がどこにでもあり、地域の方が繋がっていましたが、今は子供会があるところは少なくなりました。地域に住む方々のコミュニティの場として復活させる意味でも色々と考えております。

子ども食堂を立ち上げるときの助かる支援として、「ボランティアの支援」「お金の支援」「食材の支援」「場所の提供」があります。PTAや地区社協、小学校の校長先生からお話があったり、サポートをさせていただくことで、繋がることのなかった関係者様と子ども食堂を通じて繋がることができ、新しい価値観が生まれていきます。子ども食堂はまだ途中の活動であります。この活動、支援の先にどんなゴールがあるかは、やってみなければわかりません。

最後になりますが、「地域の子ども食堂は子どもたちを取り巻く環境の健康診断なんです」と話をさせてもらっています。この健康診断を地域でやっていけたらと思っています。

委員会報告

今回はありませんでした。

出席報告

岡崎 委員

10月18日(月)

奉仕プロジェクト常任委員会	66%	全体 58%
クラブ管理運営・広報常任委員会	87%	
会員増強・財団米山常任委員会	50%	

・総会員数43名(出席義務会員37名+出席免除会員6名)

～出席率向上へのご協力をお願い致します～

THE ROTARY CLUB OF SHIZUOKA - CHUO DIST. 2620

本稿の担当：クラブ会報委員会

ホームページ <http://shizuoka-chuo-rc.jp/> メールアドレス 6rc-godo@mail.wbs.ne.jp